

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年4月1日

事業所名 こどもプラス吉野ヶ里教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	4	0	利用人数が多い時、個別に対応する児童がいる場合には狭く感じる。活動する部屋、静かに過ごす部屋の区別は出来る限り設けている。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	4	0	スタッフの希望休などもあるが、送迎が重なる場合、個別支援が必要な児童が複数いる場合やイベント時など人数不足だと思うなど人手が足りないと感じることもある。
	3	事業所の設備等について、安全を配慮した措置・バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	0	教室内に段差はなく、現在の子供達には不自由な場所は見られないがトイレのスペースがもう少し広いと介助が必要な際、対応しやすいと感じる。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2	0	毎日職員全体でミーティングを行う事で情報の共有、改善を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	年に1回保護者向けにアンケート調査は実施されており、業務改善に繋がっている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	0	ホームページで公開し、保護者へアンケート結果を配布している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	5	0	現在は実施できていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	定期的な研修ができています。（虐待研修や運動研修等）集合型やオンライン、教室などで研修を受けられている。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	年に1回、アセスメントシートを回収し、1人1人の特性に応じて計画書を作成し、個々の対応を考える事ができている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	アセスメントを活用し、日々の活動や指導が行われている。家庭からの情報など取り入れ、職員間で話し合い必要に応じて活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	イベント行事等を考えたり、スタッフ同士で意見を出し合っている。 モニタリングを通し現状把握からの立案を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	長期休業や土日のイベントなどは話し合いながら工夫している。 様々な案を出し合う事で固定化しないようにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	子供の利用時間に合わせて毎回計画を立てている。1日のスケジュールをホワイトボードに提示している。イベント等をまじえながら長期休暇も行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	毎日運動遊びを入れる事で個別活動と集団活動を必ず取り入れるようにしている。 基本的には集団活動が主であるが、子供の意思を尊重し個別活動が出来るよう設定している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	・支援開始前にはミーティングを行い、活動内容の確認や伝達を行うようにしている。不在の職員にも申し遅れるよう記録を必要時行っている。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	その日に共有は出来たり出来ない事もあるが、次の日にミーティングで話し合いをする。保護者からの伝言は記録するようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0 毎日活動の記録を取っている支援の改善に努めている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0 定期的に職員全体で見直しを行っている。外部よりモニタリングで見学や意見交換など行われている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	2	0 運動のプログラムだけでなく、学習面なども都度支援している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0 担当のスタッフが参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0 学校や職員、保護者で情報共有行う事ができている。送迎時にその日の様子等何うようになっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	5	0 現在医療的ケアを行っている子どもがいないが、受け入れる場合は整えていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	4	1 就学前の情報の共有がうまくできていないので今後改善していきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	5	0 移行支援会議が行えていないことが多く、参加できていません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	4	1 支援センターに通う児童はいるが、連携まではできていない。 ・分からない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	1 公園など外出時に交流できている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	1 コロナも落ち着いてきたので、今後参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0 保護者との連絡や、連絡ノートなどで状況把握している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	4	1 事業所内で行った支援については共有し、成功したものは支援の統一を図っている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0 見学时や契約の際に説明をきちんとしている

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	保護者から悩み等ある時は助言を行っている。送迎の時など保護者から相談があった場合は対応して、その場で対応が難しい場合は持ち帰り話し合う。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	4	コロナにより控えていましたが、要望に応じて検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	すぐに対応し、苦情の内容は職員同士で共有し改善に努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	毎月イベントを企画してお便りを配布している。また、活動内容や連絡などは利用時、連絡帳を使っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	・鍵付きの保管庫へ入れている。送迎表に至るまで細かな情報が記載されているものは児童の目にも触れないように配慮している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	・保護者との連絡はスムーズに行われている。個々の障害によってのかかわり方を職員で話し合い、共有するようにしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	3	アフターコロナではあるが、他の感染症拡大もあり、地域イベントの中止もある為、招待の形はとらず、イベントに参加している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	職員で情報を共有し、書類等目を通して。毎年職員全員が研修の場を設ける事で意識を高めている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	定期的に避難訓練などを実施している。子供達もまじえて訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	委員会が設置され、研修も行われており防止に努めている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	4	0	他害の可能性の強い児童、生徒に関しては、保護者の了承を得て危険性が高まった時に行う事がある。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	0	現時点医師の指示を必要とする利用者はいないが、保護者からの情報は職員の間で共有している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	ヒヤリハットを作成した際は職員全員が目を通すようにしている。	